



元日のウォーキングを楽しむ参加者

### 令和5年も元気にスタート

1月1日 元旦マラソン&ノルディックウォーキングを開催

新年初めての朝、第18回伊豆の国市元旦マラソン&ウォーキング・ノルディックウォーキング大会を長岡体育館周辺で開催しました。天候に恵まれ、気持ちの良い日差しの下、マラソン(1.2km、2.2km)、ウォーキング(2.4km)、ノルディックウォーキング(2.4km)に市内外から計415人が参加しました。参加者は年初めての運動に、清々しい表情を浮かべていました。

### 政子の人生を叙情豊かに語る

1月7日 大塚良重さんのひとり語りを開催

いずのくに大使の大塚良重さんによるひとり語り「政子の想いを誰が知ろうか」を葦山時代劇場で開催しました。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にも登場した、北条政子の数奇な人生を、大塚さんの叙情豊かな語りで表現。ひとり語りの終了後は、舞台セッティングとポスター・チラシの切り絵を担当した水口千令さんと市学芸員を加え、3者によるクロストークを行いました。



大塚さんのひとり語りの様子

### 無火災・無災害を祈念

1月9日 消防団が出初式を挙行

伊豆の国市消防団が、アクシスかつらぎで出初式を挙行しました。無火災・無災害を祈念する式典では消防庁長官表彰、県消防協会長表彰、県消防協会田方支部長表彰、伊豆の国市消防団長表彰など、長きにわたり消防団活動に貢献してきた団員に対する表彰が行われました。このほか、昨年火災がなかった地域を管轄する分団に対する無火災表彰では、第4分団と第11分団が受賞しました。



力強い表情を浮かべる団員

### 新ごみ処理施設が稼働開始

1月11日 クリーンセンターいずの竣工式を開催

伊豆の国市と伊豆市が共同で建設を進めてきた新ごみ処理施設「クリーンセンターいず」(伊豆市)が完成し、竣工式が開催されました。竣工式では、施設の建設工事を行った荏原環境プラント(株)の山田代表取締役社長から、廃棄物処理施設組合の管理者である菊地市長(伊豆市)と副管理者である山下市長(伊豆の国市)へ施設の鍵が渡されました。クリーンセンターいずは、1月4日から稼働を開始しています。

### 祝 クリーンセンターいず 竣工式



施設の鍵が手渡される様子



大会前の練習の様子

### 柔道で深める絆

12月7日~12日 モンゴル国と柔道で交流

モンゴル国柔道アカデミーの選手10人が、第7回伊豆の国市少年柔道錬成大会に出場するため、市を訪問しました。この大会は、東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるモンゴル国柔道ナショナルチームのホストタウンだった本市と、モンゴル国との友好交流の継続を目的とした少年柔道大会です。子どもたちは、大会や練習のほか、市内の観光も楽しみました。

### 音頭でおもてなし

12月10日・11日 長岡京市民団が伊豆の国市を訪問

姉妹都市交流の一環として、松本均副市長をはじめとする長岡京市民団20人が、伊豆の国市を訪問しました。10日に行われた友好交流会では、伊豆の国市友好都市交流協会と歓談を楽しんだほか、伊豆の国音頭と一緒に踊るなど、両市の交流を深めました。11日には、大河ドラマ館を見学した後、イチゴ狩りや温泉場お散歩市を楽しみ、伊豆の国市を満喫していた様子でした。



伊豆の国音頭で交流



表彰状を手に記念撮影

### 地域福祉の推進に大きく貢献

12月16日 市内ボランティア団体が国・県から表彰

「伊豆長岡地区民生委員児童委員協議会」、「お話玉手箱」、「伊豆の国ハーモニカメイツやまびこ」の市内3団体が、国や県から表彰されました。伊豆長岡地区民児協は全国民生委員児童委員連合会から優良民児協として表彰を、お話玉手箱は県知事表彰を、やまびこは県社会福祉協議会長表彰を受けました。山下市長は、「このような活動が広がって、みんなで支え合う明るい社会を築ききっかけになれば」と話しました。

### 活動の成果や今後の展望を語る

12月22日 地域おこし協力隊が活動報告会を開催

2人の地域おこし協力隊員による活動報告会があやめ会館で開催されました。報告したのは、市観光協会活動する平尾潤さんと、(一社)伊豆長岡温泉エリアマネジメントで活動する渡邊公二郎さん。平尾さんはサイクルツーリズムの取り組みについて、渡邊さんはお散歩市とまちづくりの取り組みについて報告し、活動を経て感じたことや、市に対する熱い思いを語っていました。



報告する平尾さん(左)、渡邊さん(右)